

自己実現への道

第73回 - 第5章 「常に進歩をめざすところに生きがいがある」(その2)

★「時こそ人生」の気持ちが大きな仕事につながる

あなたは新しい毎日をどのように迎えているだろうか？ シュラー牧師はお祈りをして、積極的な気持ちで迎えることにしている。そして、彼は思う。

- ・自由に活用できる能力に対して感謝している。
- ・目で見、頭で考え、耳で聞くことができる。
- ・計画を立てる能力がある。
- ・今日の、毎時、毎分を思うと期待で胸がいっぱいになる。

彼は、全ての人に同じ長さの「時」が与えられているということに気づいた。

持っている資産の中で一番大切なものは、お金ではなく時間であることがよくわかる。

なぜなら「時こそが人生」だからである。

「時」はあなたに素晴らしい贈り物を与えてくれる。遊び、笑い、語り、考えることができる。

人と夢を語り、思いを分かち合うことができる。与えられた今日一日は貴重な「時」だ。

夢を実現させるために、時を使わせていただくのだ。

「時」に感謝し、誠実に信念の道を歩めば、問題も解決できる。「時」を賢明に使うのだ。

一日一日の時間を大切にすることによって、大きな仕事ができるのだ。

そして毎日の充実感が増してくるのである。

★そなえある者だけに「奇跡の瞬間」は訪れる。

絶好の瞬間「不思議な奇跡の瞬間」は、思いがけずやってきて、あっという間に去って行く。

この不思議な瞬間はあなたを待ってくれない。

キラリと瞬く不思議な一瞬は、文字通り、長くは続かない。

奇跡の瞬間を見逃さないためには、スケジュールを計画的に調整して、待機しなければならない。

人生の幸福の中でも最も神聖な瞬間を捉えるために、注意深く心を整えておくことである。

インスピレーションの瞬間がやってきて、そこに見えざる力の存在を感じる時、魂は高く舞い上がる。

この瞬間が訪れたら、すべてを投げ捨てて、その中に没入しよう。この瞬間は待ってくれない。

間髪を入れずに感じ取らなければならない。

希望を持つ(信念を持つ)人にはチャンスがいつも回ってくる。

しかし、本人が一生懸命であることが最も大切である。

<MIKO>

☐ 参考文献：Tough Minded Faith For Tender Hearted People by Robert H Schuller より